

3月 さつき園だより

平成24年3月
さつき幼稚園
理事長 萩谷雅一

3月になっても雪が降ったりして寒い日が続いていましたが、やっと暖かさを感じられるようになってきました。園庭の桜のつぼみも膨らんで、だんだんと春めいてきました。春といえば別れと出会いの季節です。

年長組はあと少しで卒園式となります。2年、3年の園生活の中で、たくさん友達を作っていっぱい遊んで、けんかもして、仲直りもして、嬉しかったこと、楽しかったこと、悲しかったことなど・・・この時期にしか体験できなかったことがたくさんできたのではないかと思います。子ども達には、その経験を財産にして、これからも大きく成長して欲しいと願っています。

また保護者の皆様も、お子様を通じてのお友達がたくさん出来たのではないのでしょうか。是非、そのネットワークを卒園されてからも大切にしていだければと思います。子ども達は4月からはぴかぴかの1年生、もう幼児とはいえなくなってきました。ちょっと嬉しく、少し寂しい複雑な心境ですよ。

年中・年少組・たんぽぽ組は、4月から一つずつ進級します。子ども達の中にもちょっぴりその自覚が芽生えてきているようです。「年長さんがいなくなるのは寂しいけれど、4月からは僕たち、私たちに任せて」と気持ちの中に秘めているようです。きっと、初めて幼稚園に入ってくるお友達のお世話をいろいろとしてくれることでしょう。

1年を通じて、保護者の皆様には様々なご協力をいただきました。心より感謝いたします。ありがとうございました。どの子どもたちにも1年間の成長をしっかりと感じる事ができ、私たちも大変嬉しく思っています。園としても1年間の活動を十分に振り返り、また来年度に活かしていきたいと思えます。

4月には多くの新入園児たちが入園してきます。これからも園と保護者が一体となり、子どもにとってより良い保育を求めていきたいと思えます。来年度も引き続きよろしくお願いたします。